

かがやく女性

- The Fukui Women's Foundation News Letter -

vol.51

2021年9月30日発行
(公財)ふくい女性財団

ふくいきらめきフェスティバル2021

令和3(2021)年6月19日(土) メイン会場：福井県生活学習館

今こそチェンジ！自分の力、みんなの力
～自分が変われば世界が変わる～

サテライト会場：パレア若狭

記念講演

「今こそチェンジ！ 自分の力、みんなの力
～無意識のジェンダー・バイアスを克服する～」

東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 准教授 **治部 れんげ** 氏
(オンラインにてご講演いただきました)



ジェンダー・バイアスは誰でもある

皆さんは親や大人から「男の子だから泣かない」「女の子は優しく」と言われたことはありませんか。これらは性別に基づく決めつけ=ジェンダー・バイアスです。

私が経済誌の取材でベンチャー企業を訪問した時のことです。男性と女性がおられて、男性の方に名刺を渡そうとした際、「女性の社長です・・・」とご指摘を受けました。自分自身「女性記者を珍しがらないで欲しい」と思っていたのに、他人に対して、自分自身にも無意識な思い込みがあることに気が付きました。ジェンダー・バイアスは誰にでもあり、意識的に是正しようと考えていくことが必要です。

職場でのジェンダー・バイアス

例えば、あなたに、能力が同じ女性と男性の部下がいて、人事から「どちらを先に昇進させるか？」と問われた際、「男性は一家の大黒柱で大変だろうから先に昇進させよう」という考えはジェンダー・バイアスです。

管理職の男女比が著しく男性に偏っている組織は、まだまだ多いです。「管理職になる女性がない」と理由づけられますが、実際は「女性は結婚・出産で仕事を辞めてしまう」からと、女性を総合職として採用してこなかった背景があります。また、男性上司が良かれと思って、結婚・出産した女性社員の仕事を減らすなど配慮したことが、実は無意識のジェンダー・バイアスであり、女性社員が経験を積まずに昇進できないといったジェンダーギャップを助長しています。

夫の長時間労働と妻のワンオペ育児

内閣府の男女共同参画白書では、未就学児のいる夫婦の一日の家事・育児時間について、先進国と日本の比較を紹介しています。先進国でも、妻の方が夫より家事・育児の時間が長くなっていますが、日本は他国と比較して、夫の家事・育児時間の少なさが突出していることがわかります。なぜ夫の家事・育児時間が短いのでしょうか。実際には、次のような問題が起きています。

- ・夫の長時間労働が原因で、妻がワンオペ育児をせざるを得ない
→妻は、時短勤務の制度を活用して仕事をセーブする→早く帰宅しなければならないママ社員のフォローのために、職場同僚の仕事量が増える→同僚の男性は誰かの夫で、この夫の長時間労働により、その妻はワンオペ育児をせざるを得なくなる
- ・企業は、育児支援の制度を充実させる→女性社員は、制度を活用してワンオペ育児をする→女性は、生活の中心が仕事より育児の方に比重が大きくなる→女性のリーダーが増えない

そして、その背景には、夫は妻より偉くなった方が良いというジェンダー規範や、女性は仕事より家事や育児を優先、男性は家庭より仕事を優先、という性別役割分担の意識が根強いことが挙げられます。

これらの思い込みをチェンジしないと女性のリーダーは増えず、男性の生き方の多様性も広がっていきません。みなさんの中にジェンダーに対する無意識バイアスはないでしょうか。もしあると気づかれたのなら、この機会にチェンジしてみたいかがでしょうか。

ふくいきらめき フェスティバル 2021



田村実行委員長 挨拶



杉本知事祝辞



オープニング演奏
国際ゾンタZクラブ 啓新高等学校

メイン会場 (福井県生活学習館)

体験! ブリービクス楽しく 姿勢の変化を体感しましょう



講師の説明と、無理なく優しい動作の運動が好評でした。

背骨が積み木のように乗っているように感じ、深呼吸の回数を重ねるごとに肺活量がUPした気がしました

ワークショップ

「自分の中のジェンダーバイアスに名前をつけてみよう」

当たり前になっている男女間のジェンダーバイアスに気づくことができ、参考になりました

ジェンダーバイアスを虫に例えるのが面白かったです



映画「ママをやめてもいいですか!?!」



イヤイヤ期で言うことを聞かなくて適当にあしらうことが最近多かったので、映画を見たあと、子どもを抱きしめたいになりました

またママをやめなくなったときに上映会をお願いします

己書講座 筆ペン1つで笑顔になれる

己書! 基本を頭に入れておくことで、自分らしく好きなように文字を書くことができました。他のかたも楽しくそれぞれの味が出て、とても楽しい時間でした



わたしだけのアロマスプレーづくり



短い時間でしたが、アロマの基本が学べました

作ったスプレーがとても気に入りました。これでコロナに負けずに女子力UPしたいです

ウッドバーニング(焼き絵)教室



ハンダゴてで板に焼き付ける作業は、思っていたよりも難しく大変でしたが楽しかったです

子どももできてよい経験になりました

サテライト会場 (パレア若狭)

お庭は自然の薬箱～日々に活かせる薬草講座

庭や道端で見る厄介な雑草と思っていた中には、薬草になるものも多く、お茶や化粧水、入浴剤にと、身近で楽しむ術を教わりました。



今、心身を整える～10秒ポーズ健康法～

一生元気に歩ける体をつくるためのコツを教わりました。意識することで、本来の体の力が目覚めていくようでした。



お疲れさまでした/
企画委員の皆さん



福井県男女共同参画社会づくり功労者知事表彰

杉本 桂子 様 (坂井市)

吉川 春美 様 (福井市)

※当日ご出席の杉本様に表彰状を授与しました



いま輝いています

小浜男女共同参画ネットワーク

主な活動や方針について

平成4年、当時の女性リーダーたちの熱い思いが実り、「小浜市働く婦人の家」開館と同時に23の女性団体により小浜女性ネットワークが誕生しました。その後、平成21年に「小浜男女共同参画ネットワーク」と名称変更し、現在12団体で活動しています。

「みんなで支え合い、誰もがいきいきと活躍できるまち おばま」をめざし、行政ともタイアップして毎年11月には「小浜男女共同参画のつどい」を実施しています。

総会、市議会傍聴、映画会、男女共同参画推進研修会、新年のつどいなどの事業のほか、子育て支援活動や障がい者団体との活動、赤い羽根共同募金活動のバザーなどに参加・協力しています。

これからの抱負とメッセージ

今年度のつどいは、11月27日(土)に開催します。「多様性の存在と生き方の尊重」というテーマで、講師は弁護士 仲岡しゅん氏です。多様な性を理解するという目的で研修を深めたいと思います。

そして、若狭青年会議所が団体加入します。若い世代の参加がこれからの男女共同参画社会を推進していく力になると期待しています。



赤い羽根募金活動のバザー



東京2020パラリンピック聖火
小浜市採火式に参加

祝 受賞 子末とし子氏 (元理事長)

長年の功績が認められ、子末とし子氏(当財団元理事長)が「令和3年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞し、県の前田地域戦略部長より伝達されました。



あたたかいご寄付ありがとうございます

当財団では<DV被害者自立支援基金>を活用して、生活再建に向けた生活用品や同伴児に関する学用品の購入などの経済的な被害者支援を行っています。このたび、福井ゾンタクラブ様からDVに苦しむ女性の支援に役立て欲しいと、同基金に通算8回目のご寄附をいただきました。大事に活用させていただきます。



令和3年度寄附金のご紹介 (令和3年8月末現在)

「DV被害者自立支援基金」

- ・国際ゾンタ福井ゾンタクラブ 様 100,000円
- ・匿名希望 様 2名 20,000円

「一般寄付金」

- ・匿名希望 様 2名 30,000円

令和3年度(公財)ふくい女性財団 役員紹介

職名	氏名	現職名
理事長	田村 洋子	福井県連合婦人会長
副理事長	西 芳子	福井県商工会女性部連合会長
	田中 香苗	ふくい女性ネットNEXT (株)そごう・西武福井店 総務部長
	前田 洋一	福井県地域戦略部長
	穴吹 好子	福井県生活学習館長
	小川 喜久子	J A 福井県女性組織協議会長
	○北山 富士子	(公社) 福井県栄養士会長
	○平等 智恵	(一財) 福井県母子寡婦福祉連合会長
理事	○天谷 早苗	(一社) ガールスカウト福井県連盟長
	○時田 静香	越前町男女共同参画ネットワーク監事 越前町連合婦人会長
	○森下 好子	つるが男女共同参画ネットワーク会長
	○平木 ひとみ	日本商運(株) 代表取締役
	○永森 幹朗	永森建設(株) 代表取締役社長
	出蔵 加津代	元福井県生活学習館長 明新公民館長
専務理事	江端 美喜子	(公財) ふくい女性財団事務局長
監事	川崎 周市	元(一財) 福井県労働者信用基金協会専務理事
	齋藤 啓子	元(公財) ふくい女性財団副理事長 さばえ男女共同参画ネットワーク会長
	伊与 登志雄	(株) 福井新聞社 編集局特別編集委員 兼 記者研修センター長 兼 論説委員
	江守 直美	(公社) 福井県看護協会会長
	川岸 道子	ラニイ福井貨物(株) 総務グループ 次長
評議員	澤崎 祥也	日華化学(株) 取締役執行役員 管理部門長
	○豊嶋 雅子	フクビ化学工業(株) 取締役 執行役員 経営戦略本部 管掌 兼 品質保証本部 管掌
	長谷川 美香	福井大学医学部看護学科 コミュニティ看護学 教授
	三好 勝	税理士法人三好会計 代表社員 税理士

※○は新役員



さまざまな思いを抱えた女性が集い
気持ちや経験、情報を分かち合う、心のオアシス

ふうくいウイメンズ・オアシス

2021年8月26日 福井県生活学習館2階にOPEN

[TEL] 0776-89-1008

[mail] w-oasis@f-jhosei.or.jp [HP] https://www.f-jhosei.or.jp/womens_oasis/

[開所時間] 9:00～12:00 / 13:00～17:00 [休館日] 福井県生活学習館に準じます

ふうくい
ウイメンズ・
オアシス HP



ふうくいウイメンズ・オアシスについて

長引くコロナ禍は、より女性に多くの影響を与えていると言われています。私たちは皆、目には見えないけれど、何かしらの悩みや不安を抱えているのではないのでしょうか。そして、それらの大きさや感じ方は人それぞれ。

そのようなさまざまな思いや悩みを抱えた女性のための居場所が、「ふうくいウイメンズ・オアシス」です。ここは、女性の居場所として、さまざまな思いを抱えた女性が集い、気持ちや経験、情報を分かち合いながら、心の余裕を取り戻してもらおう場です。



ピアサポートサロンについて

ピアサポートサロンは、テーマ毎に同じ悩みや不安、生きづらさを抱える女性同士が、気持ちや経験、情報を分かち合い、“ひとりじゃない”と思えることを大切に、ざっくばらんに話し合う場です。

必要に応じて、専門家(弁護士、心理士、保育士、助産師、女性相談員など)を招き、助言をしてもらう機会も設けていきます。「ちょっと覗いてみようかな!」という方も大歓迎です。その他、ピアサポーターと連携したピアサポートサロンも開催します。(ピアサポーターは随時募集中。)

ピアサポートサロン「Women's Salon くるり@育休・保活」を開催しました!

オープン初日は「保活キックオフ!」をテーマに、お子さんにあった園の探し方や園見学のポイント、お子さんを預けて働くために考えておく良いポイントを紹介するミニ講座のあと、保活(保育園さがし)や、復帰後の仕事の不安、子育てのお悩みについて、みんなで話してモヤモヤをスッキリしました。

「Women's Salon くるり」は、このほかにも「@ところとカラダ」のこと、「@夫婦・家族」のこと、「@お仕事」のことなど身近なテーマを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。



ふうくい女性活躍支援センター

出張就業相談会(敦賀会場・小浜会場)始めました

ふうくい女性活躍支援センターでは、仕事に関する不安解消やキャリアアップのための相談、保育所探しのお手伝いや子育ての悩み相談、就職相談や仕事の紹介、その後のアフターフォローまで、ワンストップで「働きたい」女性の支援を行っています。

嶺南の皆様にも、センターを利用してもらいやすくするため、7月から新たに敦賀市と小浜市において出張相談を実施しています。

【敦賀会場】粟野公民館【開催日】10月～令和3年3月までの第3火曜日【時間】10:00～15:00

【小浜会場】働く婦人の家【開催日】10月～令和3年3月までの第1水曜日(11月のみ第2水曜日)【時間】10:30～15:30

【問い合わせ】0776-41-4244

かがやく女性 vol.51 編集・発行 公益財団法人ふうくい女性財団



ふうくい
女性財団
HP



〒918-8135 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユニー・アイ ふうくい)2階 TEL:0776-41-4254 FAX:0776-41-4260

E-mail:f-jhosei@f-jhosei.or.jp URL:<http://www.f-jhosei.or.jp/>

次回は令和4年3月発行予定

ふうくい
女性財団
各種 SNS

